

- 1 ★★★ 壇ノ浦の戦いで平氏がほろんだ後、1192年に征夷大將軍に任じられ、鎌倉幕府を開いた人物はだれか。 _____
- 2 ★★★ 源頼朝（みなもとのよりとも）が幕府を開いた場所で、三方を山に囲まれ一方が海に面した、敵から守りやすい地形の場所はどこか。 _____
- 3 ★★★ 源頼朝（みなもとのよりとも）の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼすなど源平の合戦で活躍したが、のちに頼朝と対立し、平泉（現在の岩手県）で倒された人物はだれか。 _____
- 4 ★★ 源義経（みなもとのよしつね）をかくまったことを理由に源頼朝（みなもとのよりとも）にほろぼされた、平泉（現在の岩手県）で中尊寺金色堂などを築いて栄えた一族を何というか。 _____
- 5 ★★★ 鎌倉幕府で將軍を補佐し、のちに北条氏が代々ついて政治の実権をにぎった役職を何というか。 _____
- 6 ★★★ 源氏の將軍が3代でとだえた後も、鎌倉幕府で將軍を補佐する役職（執権）を独占し、政治の実権をにぎり続けた一族を _____ という。 _____
- 7 ★★ 鎌倉幕府の中央に置かれ、御家人（將軍に従った武士）の統率や軍事の仕事にあたり、武士の政権らしく特に重んじられた機関を何というか。 _____
- 8 ★★ 鎌倉幕府の中央に置かれ、財政など政治一般の仕事にあたった機関を _____ という。 _____
- 9 ★★ 鎌倉幕府の中央に置かれ、御家人の土地争いなどの裁判の仕事にあたった機関を何というか。 _____
- 10 ★★★ 1185年、源頼朝（みなもとのよりとも）が国ごとに置き、軍事・警察の仕事や御家人の統率にあたらせた役職を何というか。 _____
- 11 ★★★ 1185年、源頼朝（みなもとのよりとも）が荘園（貴族や寺社の私有地）ごとに置き、土地の管理や年貢の取り立てにあたらせた役職を _____ という。 _____
- 12 ★★★ 鎌倉幕府で、將軍が御家人（將軍に従った武士）に対し、先祖から伝わる領地を認めたり、手がらにに応じて新しい領地をあたえたりしたことを何というか。 _____
- 13 ★★★ 鎌倉時代、將軍からの御恩に応じて、御家人（將軍に従った武士）が忠誠を誓い、戦いのときに命がけで出陣する軍役などを果たしたことを _____ という。 _____
- 14 ★★★ 鎌倉時代、土地を仲立ちとして將軍と主従関係（主人と家来の関係）を結び、忠誠を誓った武士を何というか。 _____
- 15 ★★ 源頼朝（みなもとのよりとも）の妻・北条政子（ほうじょうまさこ）の父で、頼朝の死後に力をにぎり、鎌倉幕府の初代執権（將軍を助けて政治を行う役職）となった人物はだれか。 _____
- 16 ★★★ 北条時政（ほうじょうときまさ）が初代として就き、その後も北条氏が代々独占した、鎌倉幕府で將軍を助けて政治を行った役職を何というか。 _____
- 17 ★★★ 源氏の將軍が3代で途絶えた後、政治の実権を朝廷に取り戻そうと、1221年に兵をあげて承久の乱を起こした上皇（天皇の位をゆづった人）はだれか。 _____
- 18 ★★ 1221年、後鳥羽（ごとば）上皇が兵をあげた承久の乱のとき、幕府の中心として朝廷側の軍を破った鎌倉幕府の2代執権（將軍を助けて政治を行う役職）はだれか。 _____
- 19 ★★★ 1221年、後鳥羽（ごとば）上皇が鎌倉幕府をたおそうと兵を挙げ、幕府が勝利したことで武士の政権が朝廷よりも強い力をもつきっかけとなった乱を何というか。 _____
- 20 ★★★ 承久の乱の際、源頼朝（みなもとのよりとも）の妻で「尼將軍」とよばれ、御家人（將軍に仕えた武士）に頼朝の恩を説いて団結させた人物はだれか。 _____
- 21 ★★★ 「尼將軍」とよばれた北条政子（ほうじょうまさこ）の夫で、1185年に守護・地頭を置き、武士による政治のしくみである鎌倉幕府を開いた人物はだれか。 _____
- 22 ★★ 承久の乱で幕府をたおそうと兵を挙げて敗れた後鳥羽（ごとば）上皇が、幕府によって流されて一生を終えた島はどこか。 _____
- 23 ★★★ 承久の乱の後、朝廷や西日本の武士を監視するために幕府が京都に設置し、これによって幕府の力が西日本にもおよぶようになった機関を何というか。 _____
- 24 ★★ 1232年、武士の社会の慣習をもとに裁判の基準を定めた御成敗式目をつくった、鎌倉幕府の3代執権（將軍を助けて政治を行う役職）はだれか。 _____
- 25 ★★★ 1206年、モンゴルの遊牧民をまとめ、やがてユーラシア大陸に広がる大帝國となるモンゴル帝國を建国した人物はだれか。 _____

- 26 ★★ チンギス＝ハンがモンゴル高原の遊牧民をまとめて1206年に建国し、のちにユーラシア大陸の東西に広がる大帝国となった国を何というか。 _____
- 27 ★★★ チンギス＝ハンの子孫で、都を大都（今の北京）に置いて元を建国し、中国の宋をほろぼしてベトナムや日本にも軍を送った人物はだれか。 _____
- 28 ★★★ 元の皇帝フビライ＝ハンが日本を従わせようとして、1274年（文永の役）と1281年（弘安の役）の2度にわたって軍を送ってきたできごとを、まとめて何というか。 _____
- 29 ★★ フビライ＝ハンに仕え、帰国後に日本を「黄金の国ジパング」として紹介した『東方見聞録』を著したイタリアの商人はだれか。 _____
- 30 ★★ 10世紀に新羅をほろぼして朝鮮半島を統一し、のちに元に攻められてその支配下に置かれ、元寇では日本への攻撃にも加わった国を _____ という。 _____
- 31 ★★★ 1274年、フビライ＝ハンの子孫の命令で元軍（モンゴルの軍）が博多湾にせめてきて、日本の御家人（将軍と主従関係を結んだ武士）と戦った戦いを何というか。 _____
- 32 ★★★ チンギス＝ハンの子孫で、国号を元と定めて日本にも従うよう求め、文永の役や弘安の役で日本に軍を送ったモンゴルの皇帝はだれか。 _____
- 33 ★★★ 文永の役の際、元からの服属の要求を退けて戦う姿勢をつらぬいた、鎌倉幕府の8代執権（将軍を助けて政治を行う役職）はだれか。 _____
- 34 ★★★ 鎌倉幕府で、源氏の将軍が3代でとどめた後も将軍を助けて実際の政治を動かす、北条氏が代々独占した役職を _____ という。 _____
- 35 ★★ 元寇のとき元軍が用いた「てつほう」は、爆発の大きな音と光で日本の武士や馬をおどろかせた兵器である。この兵器は何を使ったものか。 _____
- 36 ★★★ 文永の役の後、元軍が再びせめてくるのにそなえて幕府が御家人に命じて博多湾沿岸に築かせ、弘安の役で元軍の上陸を防ぐのに役立った防御施設を何というか。 _____
- 37 ★★ 文永の役の後、幕府が再来に備えて九州北部の海岸に石塁（防塁）を築かせ、元軍が上陸をねらった湾はどこか。 _____
- 38 ★★★ 1281年、元軍が大軍で再び日本にせめてきて起こり、暴風雨などで元軍が大きな損害を受けて引きあげた戦いを何というか。 _____
- 39 ★★ 弘安の役では、元軍が暴風雨で大きな被害を受けて引きあげた。当時の人々が「神が起こした風」と信じてよんだ、この暴風雨の名を何というか。 _____
- 40 ★★★ 1274年の文永の役と1281年の弘安の役、2度にわたる元軍の日本への攻撃をあわせて何というか。 _____
- 41 ★★ 元寇の後、恩賞が少なく借金に苦しむ御家人（将軍と主従関係を結んだ武士）を救済するため、1297年に幕府が出した、手放した土地をただで取りもどさせる法令を _____ という。 _____
- 42 ★★★ 平安時代の貴族が住んだ、池のある庭を囲むように建物を渡り廊下でつないだ屋敷のつくりを _____ という。 _____
- 43 ★★★ 鎌倉時代に西日本で始まった、米の裏作（米をとり入れた後の田畑で別の作物を作る）として麦を栽培するなど、同じ田畑で1年のうちに2種類の作物を作る農法を何というか。 _____
- 44 ★★★ 鎌倉時代、寺社（寺と神社）の門前や交通の便のよい場所で、月に3回ほど日を決めて開かれるようになった市を何というか。 _____
- 45 ★★ 平安時代の末、平清盛（たいらのきよもり）が力を入れた中国との貿易で輸入され、鎌倉時代には売買に主に使われた貨幣を _____ という。 _____
- 46 ★★★ 念仏（「南無阿弥陀仏」と唱えること）を唱えれば、だれでも極楽浄土に生まれ変われると説いて、浄土宗を開いた人物はだれか。 _____
- 47 ★★★ 「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えれば極楽に行けると説いた法然（ほうねん）が開いた、鎌倉時代の仏教の宗派を _____ という。 _____
- 48 ★★★ 法然（ほうねん）の弟子で、自分の罪を自覚した悪人こそ阿弥陀仏に救われると説き、浄土真宗を開いた人物はだれか。 _____
- 49 ★★★ 浄土真宗を開いた親鸞（しんらん）の師にあたり、念仏を唱えれば救われると説いて浄土宗を開いた人物はだれか。 _____
- 50 ★★★ 親鸞（しんらん）が開き、のちに「一向宗」ともよばれて農民などの間に広く信仰された宗派を何というか。 _____

- 51 ★★★ 念仏（「南無阿弥陀仏」と唱えること）の力ですべての人々が救われると説き、踊りながら念仏を唱える「踊り念仏」で教えを広めながら全国をまわった人物はだれか。
- 52 ★★★ 鎌倉時代に一遍（いっぺん）が開き、念仏の札を配って全国を歩き、踊り念仏によって教えを人々に広めた宗派を _____ という。
- 53 ★★★ 鎌倉時代には、だれにでもわかりやすい新しい仏教が次々に生まれた。「南無妙法蓮華経」という題目を唱えれば人も国も救われると説いた僧はだれか。
- 54 ★★★ 鎌倉時代に開かれ、「南無妙法蓮華経」という題目を唱えることを重視し、法華経というお経を大切にしたことから法華宗ともよばれる宗派を何というか。
- 55 ★★★ 鎌倉時代に宋（中国）から伝わり、座禅（足を組んで座り、心を落ち着ける修行）によって自分の力でさとりを開こうとした仏教の宗派をまとめて何というか。
- 56 ★★★ 宋（中国）にわたって座禅の教えを学び、帰国して臨済宗を開き、お茶の効用を伝えたことでも知られる人物はだれか。
- 57 ★★★ 栄西（えいさい）が宋（中国）から伝えて開き、室町時代には幕府の保護を受けて京都を中心に大きく発展した禅宗の宗派を何というか。
- 58 ★★★ 宋（中国）で座禅の修行を積み、ひたすら座禅に打ちこむことを説いて、永平寺（福井県）を本山（その宗派の中心となる寺）とする曹洞宗を開いた人物はだれか。
- 59 ★★★ 道元（どうげん）が開いた、ひたすら座禅に打ちこむことを重視し、永平寺（福井県）を本山（その宗派の中心となる寺）とする禅宗の宗派を何というか。
- 60 ★★★ 源平の争いで焼け落ちたが、鎌倉時代初期に再建された門で、運慶（うんけい）・快慶（かいけい）らがつくった金剛力士像が置かれている、武士の時代らしい力強い建築を _____ という。
- 61 ★★★ 東大寺南大門の左右に安置されている、筋肉が盛り上がった力強い姿で武士の時代の気風をあらわした、鎌倉時代の文化を代表する仁王像を何というか。
- 62 ★★★ 東大寺南大門の金剛力士像を、運慶（うんけい）とともにわずか70日ほどの短期間で制作したと伝えられる仏師（仏像をつくる職人）はだれか。
- 63 ★★★ 鎌倉時代に成立し、「祇園精舎の鐘の声」の一節で始まり、平氏の栄枯盛衰（栄えたり衰えたりすること）や源平の争乱を描いた軍記物（戦いを描いた物語）を _____ という。
- 64 ★★★ 琵琶（弦をはじく楽器）を弾きながら「平家物語」を各地で語り、文字の読めない人々にも物語を伝え広めた人々を何というか。
- 65 ★★★ のちに承久の乱をおこしたことで知られる後鳥羽（ごとば）上皇の命令により編さん（本にまとめること）された、鎌倉時代を代表する和歌集を何というか。
- 66 ★★★ 鎌倉時代の初め、和歌にすぐれ、藤原定家（ふじわらのていか）らに「新古今和歌集」をつくるように命じ、のちに承久の乱を起こした上皇はだれか。
- 67 ★★ 後鳥羽上皇の命を受けて新古今和歌集の撰者（作品を選んでまとめる人）の一人となり、小倉百人一首を選んだことでも知られる、鎌倉時代を代表する歌人はだれか。
- 68 ★★★ 兼好（けんこう）法師（吉田兼好）が、世の中や人生について感じたことを自由に書きつづった、鎌倉時代の文学を代表する随筆集（心に浮かんだことを書きつづった文章）を _____ という。
- 69 ★★ 兼好法師の「徒然草」や鴨長明（かもものちょうめい）の「方丈記」のように、心に浮かんだことを自由に書きつづった文学を何というか。
- 70 ★★★ 1221年、政治の実権を朝廷に取りもどそうとして、鎌倉幕府を倒すために兵を挙げた上皇（天皇の位をゆづった人）はだれか。
- 71 ★★ 源頼朝の死後、実権をにぎった北条氏をたおそうと、後鳥羽上皇が兵を挙げた承久の乱が起こったのは何年か。
- 72 ★★★ 1221年、後鳥羽（ごとば）上皇が政治の実権を朝廷に取りもどそうと鎌倉幕府を倒すために兵を挙げたが、上皇側は敗れ、幕府の力はかえって強まった。この戦乱を何というか。
- 73 ★★★ 承久の乱の後、幕府が二度と朝廷に兵を挙げさせないよう京都に置き、朝廷の監視や西日本の御家人の統率にあたらせた役所を何というか。
- 74 ★★★ 承久の乱の際、動揺する御家人（将軍に仕えた武士）たちに源頼朝（みなもとのよりとも）の御恩（将軍が家来に与えた土地などの恵み）を説いて団結を訴えた、「尼将軍」ともよばれた頼朝の妻はだれか。

- 75 ★★ 承久の乱のとき、鎌倉幕府の2代執権として幕府軍を率いて上皇側を破った、北条政子（ほうじょうまさこ）の弟はだれか。 _____
- 76 ★★★ 鎌倉幕府が荘園（貴族や寺社の私有地）や公領（国が治める土地）ごとに置いて年貢の取り立てや土地の管理を行わせ、承久の乱の後には西日本にも数多く置かれた役人を何というか。 _____
- 77 ★★★ 源頼朝が朝廷に認めさせて国ごとに置き、軍事や警察の仕事を行わせた、荘園や公領ごとに置かれた地頭とは区別される役人を何というか。 _____
- 78 ★★★ 1232年に3代執権の北条泰時（ほうじょうやすとき）が定めた、武士の慣習をもとに裁判の基準を示した最初の武家法を _____ という。 _____
- 79 ★★ 平氏をほろぼして武士の頂点に立った源頼朝（みなもとのよりとも）が、朝廷から征夷大將軍に任命され、武士の政治のしくみを固めたのは何年か。 _____
- 80 ★★★ 東大寺南大門の金剛力士像を、仏師の快慶（かいけい）らとともに中心となってつくった、鎌倉時代を代表する仏師はだれか。 _____
- 81 ★★ 「ゆく河の流れは絶えずして」という書き出しで始まり、世の中のうつり変わりのはかなさをつづった随筆「方丈記」を書いた人物はだれか。 _____
- 82 ★★ 元寇での自分の活躍ぶりを絵巻物にえがかせ、幕府に直接うったえ出て恩賞（おんしょう）を手に入れた九州の御家人はだれか。 _____
- 83 ★★ 御家人の竹崎季長（たけざきすえなが）が元軍と戦うようすをえがかせ、「てつはう」が爆発するようすもえがかれている絵巻物を何というか。 _____
- 84 ★★ ヨーロッパから中国にわたって皇帝に仕えたマルコ＝ポーロが、日本を「黄金の国ジパング」として紹介した旅行記を何というか。 _____
- 85 ★★ 鎌倉幕府の3代將軍で、和歌にすぐれていたが、鶴岡八幡宮で暗殺され、源氏の將軍がとだえるきっかけとなった人物はだれか。 _____
- 86 ★★ 鎌倉時代の御家人は、領地を子どもたちに分けてゆずる _____ をくり返したため、一人あたりの領地がせまくなり、しだいに生活が苦しくなった。 _____
- 87 ★★ 元寇のとき、日本の武士は名乗りを上げて1対1で戦う _____ という戦い方に慣れていたため、集団で攻めてくる元軍に苦戦した。 _____
- 88 ★★ 3代執権の北条泰時（ほうじょうやすとき）が新しく置いた、有力な御家人らが集まり、話し合いによって政治や裁判を進めるしくみを _____ という。 _____
- 89 ★★ 源頼朝（みなもとのよりとも）が源氏の守り神としてあつく信仰し、鎌倉のまちづくりの中心とした神社を何というか。 _____
- 90 ★★★ 1185年、現在の山口県の海上で行われ、幼い天皇とともに西へのがれていた平氏が源氏にやぶれてほろんだ、源平最後の戦いを _____ という。 _____
- 91 ★★ 武士の間に広まった禅宗で重んじられた、足を組んで静かにすわり、心を落ち着けて自分と向き合い、さとりを目指す修行を何というか。 _____
- 92 ★★ 藤原定家（ふじわらのていか）が、100人の歌人の和歌を1首ずつ選んだもので、現在もかるたとして親しまれているものを何というか。 _____
- 93 ★★★ フビライ＝ハンが都を大都（今の北京）に置き、国の名を中国風に改め、その軍が2度にわたって日本にせめてきた国を何というか。 _____
- 94 ★★★ 平清盛（たいらのきよもり）が貿易の相手とし、鎌倉時代にも民間の貿易が続き、輸入された銭が日本でも使われた中国の王朝を何というか。 _____
- 95 ★★★ 1192年、源頼朝（みなもとのよりとも）が朝廷から任じられた、武士を率いる最高の役職を何というか。 _____
- 96 ★★ 元寇のとき、元軍が使った、日本の武士や馬を苦しめた、火薬が爆発して大きな音と光を出す武器を何とよぶか。 _____
- 97 ★★ 元の大軍が九州北部にせめてきて、集団でおしよせる戦い方と火薬を使った武器に日本の武士が苦しめられた文永の役が起こったのは何年か。 _____
- 98 ★★★ 二度にわたる元寇で命がけで戦い、元の大軍をしりぞけた御家人たちが、そのあと幕府に不満をもつようになったのはなぜか。 _____

【解答】鎌倉時代の一問一答

問1から問49まで 全49問

LEFY 中学受験 個別指導

1 源頼朝（みなもとのよりとも）	26 モンゴル帝国
2 鎌倉	27 フビライ＝ハン
3 源義経（みなもとのよしつね）	28 元寇
4 奥州藤原氏	29 マルコ＝ポーロ
5 執権	30 高麗
6 北条氏	31 文永の役
7 侍所	32 フビライ・ハン
8 政所	33 北条時宗（ほうじょうときむね）
9 問注所	34 執権
10 守護	35 火薬
11 地頭	36 石塁（防塁）
12 御恩	37 博多湾
13 御奉公	38 弘安の役
14 御家人	39 神風
15 北条時政（ほうじょうときまさ）	40 元寇
16 執権	41 永仁の徳政令
17 後鳥羽（ごとば）上皇	42 寝殿造
18 北条義時（ほうじょうよしとき）	43 二毛作
19 承久の乱	44 定期市
20 北条政子（ほうじょうまさこ）	45 宋銭
21 源頼朝（みなもとのよりとも）	46 法然（ほうねん）
22 隠岐	47 浄土宗
23 六波羅探題	48 親鸞（しんらん）
24 北条泰時（ほうじょうやすとき）	49 法然（ほうねん）
25 チンギス＝ハン	

【解答】鎌倉時代の一問一答

問50から問98まで 全49問

50 浄土真宗	75 北条義時（ほうじょうよしとき）
51 一遍（いっぺん）	76 地頭
52 時宗	77 守護
53 日蓮（にちれん）	78 御成敗式目
54 日蓮宗	79 1192年
55 禅宗	80 運慶（うんけい）
56 栄西（えいさい）	81 鴨長明（かもちょうめい）
57 臨済宗	82 竹崎季長（たけざきすえなが）
58 道元（どうげん）	83 蒙古襲来絵詞
59 曹洞宗	84 東方見聞録
60 東大寺南大門	85 源実朝（みなもとのさねとも）
61 金剛力士像	86 分割相続
62 快慶（かいけい）	87 一騎打ち
63 平家物語	88 評定衆
64 琵琶法師	89 鶴岡八幡宮
65 新古今和歌集	90 壇ノ浦の戦い
66 後鳥羽（ごとば）上皇	91 座禅
67 藤原定家（ふじわらのていか）	92 小倉百人一首
68 徒然草	93 元
69 随筆	94 宋
70 後鳥羽（ごとば）上皇	95 征夷大將軍
71 1221年	96 てつはう
72 承久の乱	97 1274年
73 六波羅探題	98 外国との戦いで新しい土地が手に入らず、十分なほうびがもらえなかったから
74 北条政子（ほうじょうまさこ）	

このプリントの利用について

1. **著作権** このプリントの問題・解答・解説・図・構成・デザインの著作権は、株式会社レフィーにあります。
2. **使ってよい範囲** 個人と家庭での学習のために、無料で印刷して使えます。
3. **禁止すること** 無断での転載、再配布(SNS・Web サイト・ファイル共有への掲載をふくむ)、販売、内容を変えての配布を禁止します。
4. **AI での利用の禁止** このプリントの全部または一部を、生成 AI などの AI サービスに入力・アップロードすること、AI の学習用データや参照データとして使うこと、AI を使って類似の問題や教材を作ること、プログラムで自動的に収集することを、目的や営利・非営利を問わず、かたく禁止します。株式会社レフィーは、これらの利用を一切許可していません。
5. **学校・塾などで使うとき** 学校・塾などでの配布や、営利目的での利用は、事前に株式会社レフィーへお問い合わせください。
6. **違反があったとき** 違反を見つけた場合は、削除や利用停止の請求、損害賠償の請求などの法的な対応をとることがあります。